

# 神奈川県県民参加型調査 現地調査シート（底生動物調査：1/4）

【環境を指標する生き物】確認できた生き物は口にチェックを入れる

ナミウズムシ（プラナリア）

アメリカツノウズムシ  
ナミウズムシ

外見のよく似た外来種（左上：あたまの左右の耳が細長い）もいるので注意しましょう。

カワニナ

コモチカワツボ  
カワニナ

小さい時は、外見のよく似た外来種（左）と見間違えることもありますので注意しましょう。殻の口の形（黒矢印）や白い矢印部分の切れ込み等の違いがあります。注）赤線はわかりやすいように追記したものです。

サワガニ

河川上流で見られるカニの多くはサワガニです。青い色の個体（左上）も居ます。稀にモクスガニも居ますが、ハザミには毛が生えています。

ヒラタカゲロウの仲間（幼虫）

ウエノヒラタカゲロウ

体が平たく、尾は2本か3本です。

モンカゲロウの仲間（幼虫）

モンカゲロウ

せなかの模様で種がわかります。

モンカゲロウ  
モフタスシ  
モトウヨウ

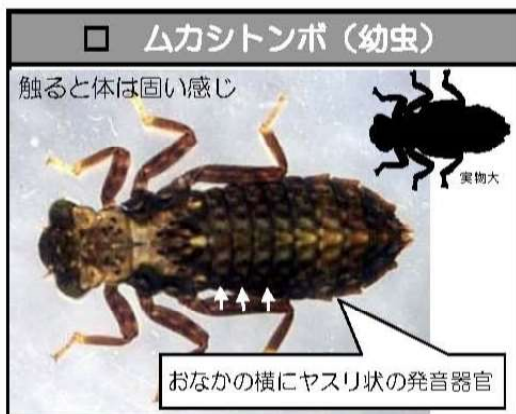
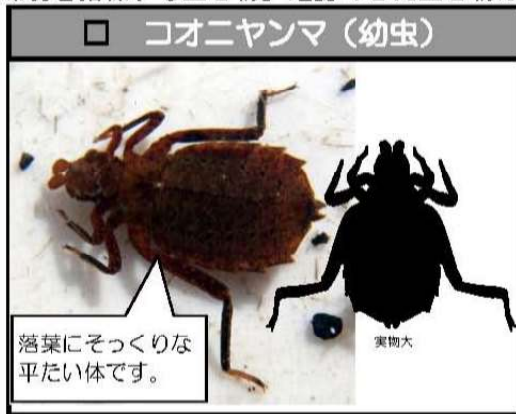
カワゲラの仲間（幼虫）

カミムラカワゲラ

見慣れないとカゲロウ類との区別は難しいです。

## 神奈川県県民参加型調査 現地調査シート（底生動物調査：2/4）

【環境を指標する生き物】確認できた生き物は口にチェックを入れる



# 神奈川県県民参加型調査 現地調査シート（底生動物調査：3/4）

【環境を指標する生き物】確認できた生き物は□にチェックを入れる

ナガレトビケラの仲間（幼虫）



実物大

ムナグロナガレトビケラ

体は細く自由に歩き回って生活しています。

カクツツトビケラの仲間（幼虫）



カクツツトビケラ属

実物大

落葉を使って断面が四角形の巣を作ります。

アミカの仲間（幼虫）



おなか側にある吸盤で岩に張り付き、表面の藻類などを食べて生活しています。

コクロバアミカ

キブネヒメアミカ

実物大

ゲンジボタル（幼虫）



あたまの背面に菱形の模様があります。


ボタルのあたまの模様の比較

ゲンジボタル

ヘイケボタル

実物大

イシビルの仲間



実物大

前方


後方

シマイシビル

吸盤

体全体が伸縮性に富んでいます。プラナリア（ウズムシ）などと比べると筋肉質で、体の後に吸盤があります。

ミズムシ



実物大

陸上のダンゴムシやワラジムシに近い仲間です。大きさも同じくらいです。



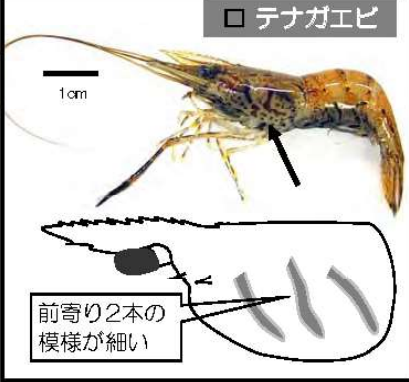
# 神奈川県県民参加型調査 現地調査シート（底生動物調査：4/4）

【環境を指標する生き物】確認できた生き物は□にチェックを入れる

### テナガエビ・スジエビの仲間

大きな個体で尚かつ生きている時は、体（頭胸甲）の横の模様で、およそその見当がつきます。ただし、小さな個体や採れる場所によってテナガエビ、ミナミテナガエビ、スジエビの模様は図のような違いが無い事もあり、似ていますので注意しましょう。

□ テナガエビ



前寄り2本の模様が細い

□ ミナミテナガエビ



前寄り2本の模様が太い

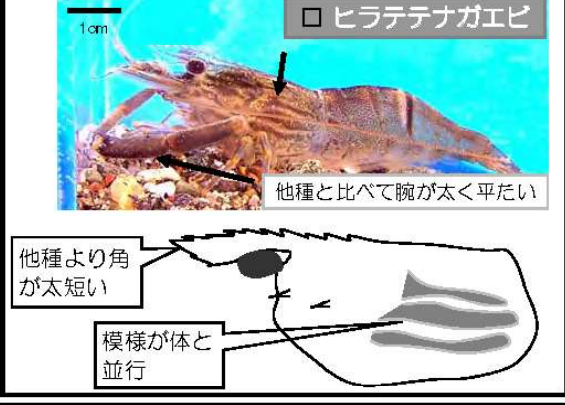
□ スジエビ



角の上側の刺が少ない

逆の斜めに模様が入る

□ ヒラテテナガエビ



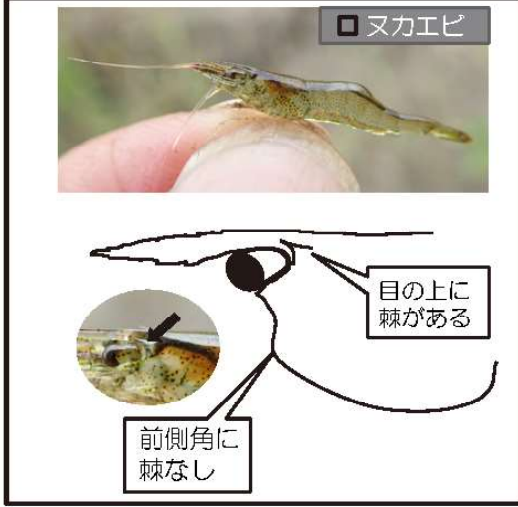
他種と比べて腕が太く平たい

他種より角が太短い

模様が体と並行

### ヌマエビの仲間

□ ヌカエビ



目の上に棘がある

前側角に棘なし

【そのほかに見つけた種類を記録しよう！】